



和 和庄小だより

見て・聞いて・体験した地域合同防災訓練

7月4日（木）に地域合同防災訓練を行いました。

訓練は、まず、体育館に集まり開会行事を行った後、講話を聞いたり、訓練を行ったり、展示品を見たりしました。

活動の前半では、1～3年生は運動場でバケツリレーの体験をしました。3列を作り、列ごとに並んで、バケツにくまれた水を「はい！」と大きな声を出しながら、次の人に渡していました。また、4～6年生は、呉市役所危機管理課の方を講師に招き、土砂災害の起きる仕組みや、平成30年に起きた土砂災害の被害写真をもとに災害についての講話を聞きました。

活動の後半では、全児童が煙中体験をしたり、自治会の皆様が用意してくださった防災グッズを見たりしました。また、呉市危機管理課の方のご指導のもと5年生が設置したパーテーションに入ったり、その中にある段ボールベッドに寝てみたりして避難所での生活体験も行いました。その他に5年生は水消火器を使って消火訓練、6年生はバケツリレーでの消火訓練を行いました。

最後に、もう一度体育館に集まり、活動を振り返りました。そして、昼の給食で非常食（救給カレー）を食べました。

地域合同防災訓練を通して、防災や防火についての知識や意識を高めることができました。呉市危機管理課の皆様や西消防署の方々、ご協力くださった自治会や女性会の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後も、「自分の命は自分で守る」児童の育成のため、計画的・継続的に防災教育を進めていきます。



危機管理課の方の講話



バケツリレー



防災グッズの見学



段ボールベッド体験

接戦が繰り広げられた P 連ソフトバレーボール大会

6月15日（日）に、オークアリーナで市P連ソフトバレーボール大会が行われました。勝負は3試合行われ、リーグ戦の結果は2勝1敗で準優勝でした。

大会に参加された保護者の皆様、そして、練習など支えてくださった役員の方々、応援にかけつけてくださった保護者の皆様、児童のみんな、ありがとうございました。



教科担任・学級担任授業、情報交流について

【教科担任授業について】

5月中旬のころのことですが、一人の中学年の子供が、休憩時間に運動場に出ていた校長の所に来てくれて、「校長先生に聞いてみたいことがあったんです。」と言い、その後、「どうして教科担任制にしたのですか？」という質問がありました。

突然のことだったので、少し考えましたが、これまで考えてきたことを話そうと思い、次のように答えました。

「先生たちはいろいろな教科を教えられていますが、一人一人の先生の中にも特に得意だったり、くわしい教科もあったりするんです。その教科を、その先生に教えてもらったら、みんながもっとわかりやすくなったり、楽しく勉強ができたりすると思ったからです。」

すると、その子は一瞬考え、うなずいて、「あっそうか。中学校みたいで、楽しい。」と返してくれ、納得してくれたようで、また向こうへ。

それまで、教科担任制の授業の様子を教室を回っている時に見ていて、子供たちが楽しそうに受けていたり、一生懸命に考えていたりする姿を多く見ることができているという感覚を持っていたのですが、実際に言葉として聞いたのは初めてでした。

先日の6月参観日の前にPTA役員会（本部役員、学年代表の方）があり、その時に教科担任制のことについてお尋ねしたところ、教科担任制について肯定的なご意見を複数いただきました。（先日のPTA新聞で、一部お伝えされた内容です。）

これからも、子供たちがいきいきと学習することができるように取り組んでいきたいと思います。

【担任授業 - 国語 - について】

担任が指導する教科についてですが、今年度、国語を中心に研究を進めていくことをお伝えてしていましたが、6月に管理職による各学級の授業参観を、国語の物語文の授業で行いました。子供たちは、物語の場面ごとの学習をし、その場面の中心となる登場人物の気持ちや、その気持ちになった理由等について考えを深めていました。また、子供たちが次の場面等を予想しながら楽しんで読み進めている姿も見ることができました。

その中の4年生の授業について、ホームページで紹介していますので、ご覧いただければと思います。（本通信タイトル横のQRコードからも）



【児童情報交流について】

日々の児童情報交流の方法等についてですが、4月から、よりよい方法になるよう試行を繰り返し、現在は、子供たちの様子について全授業者・養護教諭・管理職で情報交流する時間を毎週末の放課後にとること、日々の中で起こった子供たちのトラブルや変化等については、内容に応じ迅速・適切に情報共有をすることを基本に教職員・保護者の方等と連携をとり、指導・支援等を行なうようにしています。

昨年度まで週2回放課後に職員集会を行っていましたが、その内の週末の2回目を児童情報交流会の時間とし、職員集会で伝えていたことは、共有データ保存、簡易文書配布とし、周知を図る方法を工夫して教職員の負担軽減となるようにも考えて取組を進めているところです。

子供たちが意欲的に学ぶことができるよう、また、子供たちの困難さ等に留意しながら、教職員相互に連携を図り、学習や生活を行うことができるよう取り組んでいきたいと思います。

今後とも、本校教育活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



いじめ・体罰・性暴力・セクハラ等相談窓口

連絡先 和庄小学校 Tel 23-6688

担当者 教頭：石原 生徒指導主事：佐々木 特別支援教育コーディネーター：土生 養護教諭：吉田

スクールカウンセラー相談日

7月10日（木）12時45分～16時45分 ☆事前に学校に予約をお願いします。